

## チェンマイ大学の行事

ト一

皆さん、こんにちは。タイから来ましたトールです。今日は私の通っていたチェンマイ大学についてお話ししたいと思います。

私の大学はタイの北部にあります。チェンマイ大学は約47年前に設立されました。私の大学は厳しい勉強はもちろん、学生の行事や、活動などもサポートしています。チェンマイ大学は一年中行事が多いです。その中から、今日はチェンマイ大学にしかない二つの行事についてお話しします。それは「山登り行事」と「山下り行事」です。

まず、「山登り行事」についてお話しします。この行事は毎年、7月に行われます。この行事は新入生を歓迎する行事です。この行事を行う日には新入生がチェンマイの伝統的な服装をしてパレードをします。そして山の頂上にある「ドイ・ステーブ寺院」というお寺までみんなで歩いていきます。皆さんはなぜこのお寺に行かないといけないのだろうと思うでしょう。それはこのお寺はチェンマイで一番尊敬されているお寺だからです。このお寺で勉強や、健康などのことを祈ればかならず叶えられるとチェンマイの人は信じています。それに、このお寺までいくのに時間がかかりかかりますので、新入生がこの時間を使って新しい友達を作ったり、きれいな風景を楽しんだりできるということです。

次に、「山下り行事」についてお話しします。「山下り行事」は「山登り行事」と同じ日に行われます。しかし、参加者は卒業する予定の学生です。ほとんど4年生が多いです。4年生のみんなは山の頂上までバスで行って、その頂上から歩いております。この行事は、4年生はまもなく卒業するので最後の勉強のやる気を高めたり、大学を卒業するための心の準備をしたりする行事です。それに、4年間ずっと一緒に勉強してきた友達と歩いて、別れを覚悟する行事とも言えるでしょう。

最後に、二つの行事に対する私の気持ちをお話ししたいと思います。まず、新入生の山登り行事に対する気持ちをお話しします。この行事が始まる時間は5か6時ごろなので、朝早くて、すごくいやでした。それに、ぜんぜん知らない人と歩くことも不安で何よりいやだと思いました。しかし山の頂上まで歩いていく間に、いろいろなことが起こってやっと好きになりました。なぜなら、そのぜんぜん知らなかった人たちが私と一緒に頑張ったり、転んだりしたからです。知らなかったのに助けてくれたり、面白い話をしてくれたりしたという話は今でも終わりが無いぐらい話し続けています。わたしはこの行事のおかげで4年間友達と仲良く楽しく勉強できたと思います。そして、「山下り行事」は大好きな友達と歩いて大学を卒業した後の人生について話したり別れのことも話しました。寂しい行事ですが、この行事のおかげで別れを覚悟できて、みんなが大学以外の新しい世界を幸せに迎えられたいと思います。

今日は、私の大学の行事についてお話ししました。ご質問やご意見があればよろしくお願ひします。